

vSphere および vSphere with Operations Management のパッケージおよび価格設定に関する FAQ (2016 年)

このドキュメントでは、VMware vSphere® 6.0 および vSphere with Operations Management™ 6.2 のパッケージ、価格設定、および関連プログラムを Q & A 方式で解説します。

VMware vSphere および vSphere with Operations Management

Q： VMware が発表した内容について教えてください

A： VMware は、vSphere Enterprise、vSphere with Operations Management Standard、および vSphere with Operations Management Enterprise のすべてのバージョンの提供終了 (EOA) を発表しました。提供終了日は 2016 年 6 月 30 日の予定です。提供終了日以降は、例外を除き、これらの製品をご購入いただくことができません。

VMware は、vSphere with Operations Management Enterprise Plus の価格変更と VMware vCenter Server™ Standard の価格変更も発表しました。価格は地域ごとに異なります。詳細については、VMware 認定リセラーにお問い合わせください。このたびの価格変更は 2016 年 4 月 1 日より適用されます。

Q： VMware が価格やパッケージを変更した理由について教えてください

A： 今回の変更は、VMware 製品の中核を成す vSphere および vSphere with Operations Management の製品ライン (vSphere Standard から vSphere Enterprise Plus) の SKU を 6 個から 3 個に減らし、シンプルな価格体系とパッケージでご提供することを目的としています。これにより、vSphere および vSphere with Operations Management の製品ラインは、vSphere Standard、vSphere Enterprise Plus、および vSphere with Operations Management Enterprise Plus で構成されるようになります。

この新しい価格設定とパッケージは、お客様の最も一般的なユースケースに合わせたものです。vSphere Standard ではサーバ統合とビジネス継続性を実現し、vSphere Enterprise Plus ではリソース管理、アプリケーションのパフォーマンスおよび可用性の向上を実現します。また、vSphere with Operations Management Enterprise Plus では、インテリジェントな運用、一貫した管理、および予測分析機能に基づく自動化によって、データセンターの最適化が可能です。

VMware は、お客様により優れた価値をご提供するべく、製品の強化にも取り組んでいます。vSphere with Operations Management Enterprise Plus の新規バージョンではワークロードの配置に関する機能が向上したほか、vCenter Server™ Standard には、vCenter Server 向け VMware vRealize® Log Insight™ のオペレーティング システム インスタンス (OSI) が 25 個含まれるようになりました。

Q： 既存ユーザーは代替製品を使用できるようになりますか

A： はい。vSphere Enterprise と vSphere with Operations Management Enterprise をご利用のお客様で、サポートおよびサブスクリプション契約をお持ちの場合は、特別価格で、それぞれ vSphere Enterprise Plus と vSphere with Operations Management Enterprise Plus にアップグレードできます。キャンペーン期間は、2016 年 2 月 10 日から 2016 年 6 月 25 日までの予定です。

vSphere with Operations Management Standard をご利用の場合、コンポーネント製品は引き続き単体製品としてご利用いただけるため、今回のパッケージ変更の影響は受けません。ライセンスやサポートおよびサブスクリプション契約に対する追加の費用なしで、vSphere Standard および vRealize Operations™ Standard の単体製品に自動的に移行されます。

Q： vSphere Enterprise 6.0 のサポート終了日 (EOS) はいつですか

A： vSphere Enterprise 6.0 のサポート終了日は 2020 年 3 月 12 日の予定です。vSphere Enterprise と vSphere with Operations Management Enterprise の現在のエディションを引き続きご利用になるお客様に対しては、公開されているサポート期間が終了するまでサポートが継続されます。

Q： 新しい vCenter Server 向け vRealize Log Insight に含まれている機能について教えてください

A： vCenter Server Standard をご利用のすべてのお客様は、vCenter Server 向け vRealize Log Insight のオペレーティング システム インスタンス (OSI) の 25 個パックをご利用いただけます。vCenter Server 向け VMware vRealize Log Insight は、vSphere ホストと vCenter Server 向けにログ分析機能を提供します。

Q：VMware vRealize Operations のライセンスを仮想マシン単位で使用し、vSphere with Operations Management のライセンスを CPU 単位で使用して、両方を同じ環境で運用することはできますか (vSphere with Operations Management を既存の VMware vRealize Operations 環境に追加する場合など)

A：ライセンスがコンプライアンスを維持しているかぎり、問題はありません。

Q：vSphere および vSphere with Operations Management に対応した VMware Acceleration Kit はありますか

A：はい。vSphere および vSphere with Operations Management の 3 種類のエディションに対応した、3 種類の Acceleration Kit を提供しています。各キットには、vSphere または vSphere with Operations Management がプロセッサ単位で 6 ライセンス、VMware vCenter Server Standard のライセンスが 1 インスタンス含まれています。オールインワン キットは、特定の vSphere with Operations Management のエディションの 6 CPU ライセンスと VMware vCenter Server Standard Edition 1 インスタンスを組み合わせたものです。ご購入は、1 サイトにつき 1 キットという制限があり、1 年以上のサポートおよびサブスクリプション (SnS) をご購入いただく必要があります。詳細については、<http://www.vmware.com/jp/products/vsphere/pricing.html> をご覧ください。

Q：vSphere、vSphere with Operations Management、または vCloud Suite を使用している場合、VMware Integrated OpenStack を利用できますか。

A：vSphere Enterprise Plus、vSphere with Operations Management Enterprise Plus、VMware vCloud Suite® をご使用のお客様は、無償で VMware Integrated OpenStack をご利用いただけます。VMware Integrated OpenStack のサポートはオプションでの提供となり、CPU 単位で別途ご購入いただく必要があります。詳細については、<http://www.vmware.com/jp/products/openstack> をご覧ください。

